【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【公開番号】特開2005-47976(P2005-47976A)
【公開日】平成17年2月24日(2005.2.24)
【年通号数】公開・登録公報2005-008
【出願番号】特願2003-203694(P2003-203694)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｆ 212/08 (2006.01)
Ｃ０８Ｆ 220/04 (2006.01)
Ｃ０８Ｆ 220/56 (2006.01)
Ｄ２１Ｈ 19/20 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｆ 212/08
Ｃ０８Ｆ 220/04
Ｃ０８Ｆ 220/56 ＺＡＢ
Ｄ２１Ｈ 19/20 Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成19年11月29日(2007.11.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
アミド基含有エチレン性不飽和単量体（Ａ）、アクリル酸からなるカルボキシル基含有エチレン性不飽和単量体（Ｂ）、及びスチレンと（メタ）アクリロニトリルとを必須の成分とするその他のエチレン性不飽和単量体（Ｃ）を水性媒体中で乳化重合させて得られる紙加工用水性樹脂分散体であり、前記カルボキシル基含有エチレン性不飽和単量体（Ｂ）を、前記その他のエチレン性不飽和単量体（Ｃ）１００重量部に対して０．５～５重量部の範囲で使用し、かつ前記（メタ）アクリロニトリルを、全単量体１００重量部に対して１５～２５重量部使用することを特徴とする紙加工用水性樹脂分散体。
【請求項２】
前記アミド基含有エチレン性不飽和単量体（Ａ）が、（メタ）アクリルアミドである請求項１記載の紙加工用水性樹脂分散体。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
即ち、本発明は、アミド基含有エチレン性不飽和単量体（Ａ）、アクリル酸からなるカルボキシル基含有エチレン性不飽和単量体（Ｂ）、及びスチレンと（メタ）アクリロニトリルとを必須の成分とするその他のエチレン性不飽和単量体（Ｃ）を水性媒体中で乳化重合させて得られる紙加工用水性樹脂分散体であり、前記カルボキシル基含有エチレン性不飽和単量体（Ｂ）を、前記その他のエチレン性不飽和単量体（Ｃ）１００重量部に対して０．５～５重量部の範囲で使用し、かつ前記（メタ）アクリロニトリルを、全単量体１００

重量部に対して１５～２５重量部使用することを特徴とする紙加工用水性樹脂分散体を提供するものである。